

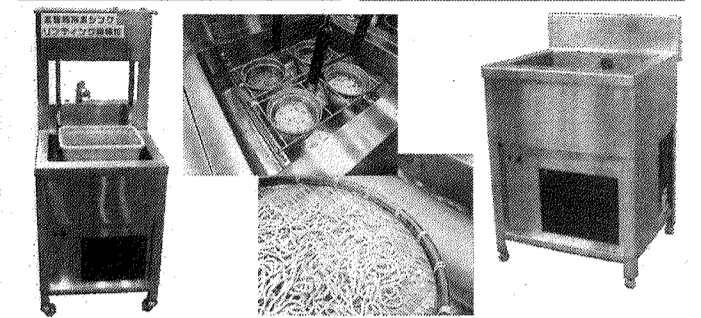
務化に備えて

管理》保冷・冷却・解凍

氷蓄熱冷水シンク

●そば・うどん 麺類の冷却
低温冷水でコシのある麺に冷たい水を入れずリフティング冷却

●冷凍食材の解凍
ドリップが少ない氷水低温解凍
解凍後も低温保冷で安心解凍



24 埼玉県比企郡鳩山町大豆戸892-4
-296-5907 FAX 049-296-5908 <http://www.oonishi-ref.co.jp/>

設備/空調設備/除湿設備 設計施工 ◆冷媒フロン類取扱 充填回収

KMCT

銅管の優れた特性に樹脂管の加工性をあわせ持つ、新世代の配管材

信頼性
抗菌・耐震・耐凍結
リサイクル

施工性
専用継手で接続簡単

柔軟性
手曲げも可能

経済性
薄肉化でコストダウン

銅二層管キュプロサーモ
CTX[®]
CUPROTHERM[®] CTX[®]

売れています!!
自然冷暖ヒートポンプ給湯器に最適だよ!

検索

KMCT 髙コベルコ マテリアル銅管 お問い合わせ
東京営業室/TEL03-5326-8315 大阪営業室/TEL06-4705-4522

城陽ダイキン空調が社長交代

竹下 洋文氏が就任

1966年(昭和41年)にタイセイの機工営業部門と城南ダイキン冷機を統合し、空調専門会社として設立した城陽ダイキン空調(本社・大阪中東区玉津1丁目10番30号)は5月27日に開催された臨時株主総会(議事録)で、竹下洋文氏が新任社長に就任し、竹下洋文氏は前任社長の職務を継承した。竹下洋文氏は前任社長の職務を継承した。竹下洋文氏は前任社長の職務を継承した。

下水道関連事業が増勢ムード

排水管ライニングも活気づく

的場 広宣社長

下水道関連事業の近況について、的場社長は「例年よりこの時期、この事業は年度末にかけて公共関連工事が増え、活気が出ています。今年も2月から3月にかけて、下水道の洗浄や調査、ライニング事業と、排水管ライニング事業を手掛け、大阪府の北摂地域を中心に事業を展開している。今期(2021年4月期)も下水道関連事業は行政主導で地方公共団体に展開される「下水道のスロップメンテナンス」関連の調査・補修・ライニング業務が増勢ムードにあるようだ。また、民間案件主体の排水管ライニング事業についても自社の元請け工事に加え、今年度のストックメンテナンスの仕事が一層加速する」と話す。

一方、排水管ライニング事業では、同社は給排水管ライニング事業で全国的な知名度を持つP・C・G

新社長に物部氏(アスバラント)

執行役員制度で改善速度向上へ

NJT銅管は、6月1日付で役員異動と組織改組を実施した(正式決定は6月18日の株主総会)。NJT銅管は、6月1日付で役員異動と組織改組を実施した(正式決定は6月18日の株主総会)。

PV盤類パッケージ商品が好評

赤外線画像とAI連携技術も磨く

関西電機工業

寺田 哲也社長

接続箱、監視装置などのインテグレーションを自社で設計・開発する同社は、案件ごとの個別要求に対応する技術力を持つ。産業用PVは国内での再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)の買取り価格低下によって、ひところの勢いが薄れ、斜陽感が漂うが、同社はPV関連の各種盤類を目的・容量帯に合わせてパッケージ化した独自の商品展開で顧客から好評を博している。近年はPVメンテナンス市場に役立つO&M(運用整備)点検管理システムの開発にも着手。その要素となる赤外線カメラ画像とAI(深層学習)を連携させて、技術力を磨き、今後多用用途で展開したい意向を示唆する。

物部 哲郎新社長

業務面・資金面で銀行群と丁寧な対応・交渉が必要

物部 哲郎新社長

「人工知能技術」コンソーシアム会長賞の表彰

「人工知能技術」コンソーシアム会長賞の表彰

ラインアップ

各種在庫 短期対応

液体温度調節付

Ground Source HP system

地中熱利用ヒートポンプシステム

冬は地中から熱をもらい室内に供給する「暖房」の役割を
夏は室内から熱をもらって地中に放つ「冷房」の役割を

地中熱利用ヒートポンプシステムは、夏冷たく冬暖かい地中のエネルギーを利用する温度差